

# 代替路として林道を活用することで集落の孤立化を防止

概要 要: 令和6年台風第10号において、市道の橋梁が流出したが、林道上東不動線及び集落道(私道)が代替路として活用され、集落の孤立化を防いだ。

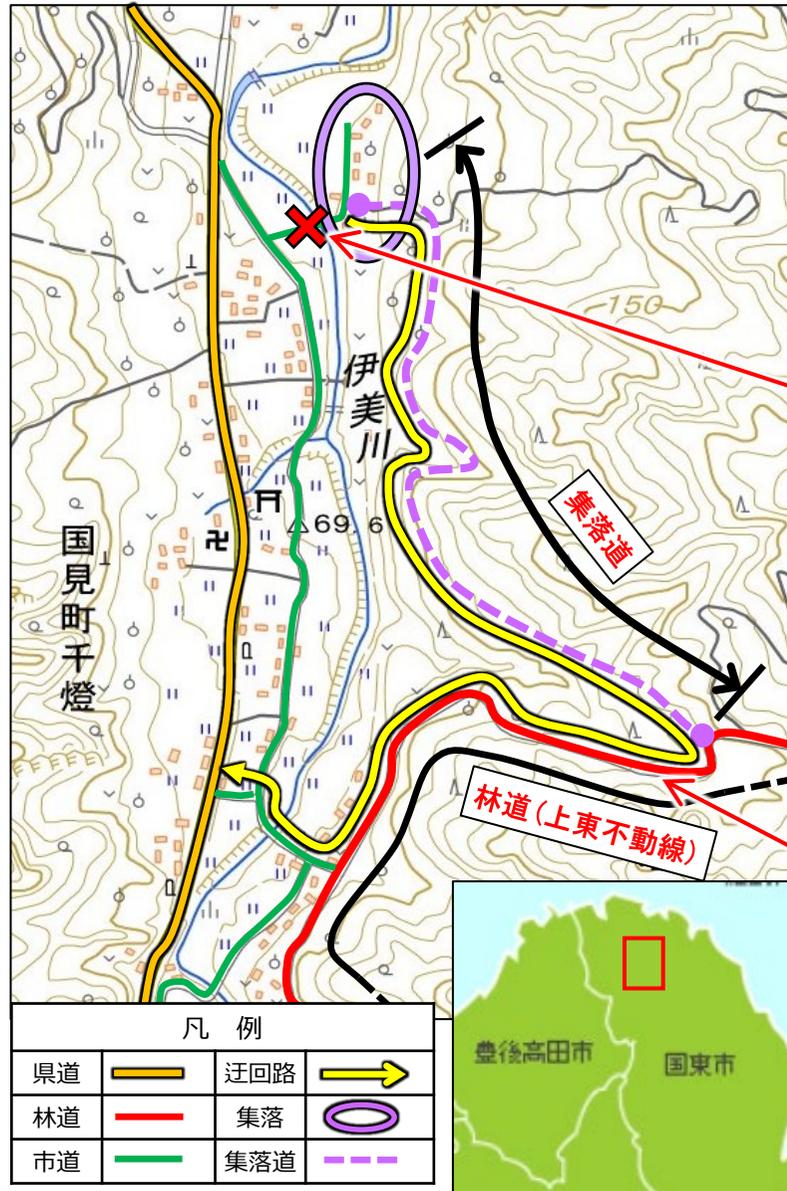
府省庁名: 農林水産省

- 実施主体: 国東市
- 実施場所: 大分県国東市
- 事業概要:
 

大分県国東市において、森林整備に必要な林道を開設した。(延長約2.8km)
- 事業費: 約1.5億円(S55~H元)  
(林道の開設に係る総工事費)
- 災害の外力、被害と効果:
 

令和6年台風第10号により、国東市国見町で1時間降水量89mmを記録し、市道千灯線の橋梁が流出した。

開設後の維持管理等を適切に行ってきた結果、林道上東不動線と集落道が代替路として活用され、集落の孤立化を防いだ。



市道千灯線の下払橋流出状況



林道上東不動線の通行可能状況

